

興譲館の梅



【学校教育目標】

やさしく、かしこく、たくましく
笑顔の花咲く 桜っ子の育成
～すべては子ども達の自信のために～

令和7年11月13日 文責：校長

楽しかったスクールコンサート

11月6日(木)の2,3校時に、体育館でスクールコンサートを開催しました。演者の中には外国の方もいて、国際色豊かなコンサートとなりました。「尺八」「琴」「木琴」などを使い、「春の海」「さくらさくら」という和のテイストの演奏もあれば、ジャズの「Take Five」など洋楽の曲の演奏もあり、とても楽しかったです。子どもたちは曲に合わせて、体を動かしたり、体全身でリズムをとったりと、とても楽しんでいました。

終演後、代表として6年の〇〇〇〇さんと〇〇〇〇さんがお礼の言葉を以下のように述べてくれました。

今日はお忙しい中、遠くから私たちのためにきれいな日本の音楽を奏でに来てくださり、ありがとうございました。日本の楽器だけでなく、西洋の楽器を交えての「荒城の月」や「さくらさくら」をはじめとした日本の音楽を聴いて、西洋の楽器を使っただけで音楽の雰囲気や一つ一つの重なり合う音にインパクトがあり、普段聴く日本の音楽とは違う不思議な気持ちになりました。

(〇〇さん) 私が一番印象に残った楽器は、尺八です。なぜかというと尺八は五つしか穴が無いのに様々な音が出ていると感じたからです。

(〇〇さん) 私はタールが一番印象に残りました。あまり聞かない音や音によって水や木や大地や空気を表してあるところがすごいと思いました。そして、演奏中に楽器を回しているところがすごく印象に残りました。

素敵な音楽をありがとうございました。

全校児童を代表して、素晴らしいメッセージを送ってくれました。

ひと味異なる音楽にふれあえたことで、また一つ子どもたちのエネルギーとなったことでしょう。

子どもたちの表彰 おめでとう！

運動会での子どもたちのがんばりについて書いていただいた「桜カード」は、なんと44枚も集まりました！
保護者の皆様、本当にありがとうございました！